

2016年2月22日

報道関係各位

株式会社常陽銀行
株式会社 T ポイント・ジャパン

常陽銀行と T ポイント・ジャパン、ポイントサービスで業務提携 ～関東の地銀で初の取り組み～

株式会社常陽銀行(本社:茨城県水戸市、取締役頭取:寺門一義、以下「常陽銀行」と)、株式会社 T ポイント・ジャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:増田宗昭、以下「T ポイント・ジャパン」)は、このたび、ポイントサービスにおいて業務提携を行いましたのでお知らせいたします。このたびの提携は、関東の地方銀行で初めての取り組みとなります。

2015年7月30日に創立80周年を迎えた常陽銀行は、地域の課題解決に向けた総合金融サービス機能の活用可能性を探求し、価値ある事業の創造に資する企画・実行を積み重ね、お客さま、地域とともに未来を協創していくプロジェクトを推進しております。

T ポイント・ジャパンが運営する「T ポイント」は、日本人の4割にあたる5,707万人(アクティブ・ユニーク)が利用し、131社45万店舗超におよぶコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア、飲食店、衣料店、家電量販店、携帯電話、ネットショッピング、電力など生活に密着したあらゆるライフシーンで利用できる日本最大の共通ポイントサービスです。

常陽銀行とTポイント・ジャパンは、この度の提携により、常陽銀行が取り扱う金融商品に対して今春をめどにTポイントサービスを導入してまいります。また、Tポイント・ジャパンの持つ豊富なデータベースを活用し、マーケティングの高度化を実現してまいります。

茨城県は、県民の6割がTカードを保有する、日本国内で最もT会員化率の高い県でもあり、両社は茨城県でTカードをご利用のお客さまへ常陽銀行の利用拡大と顧客満足度の高いサービス提供を目指してまいります。